

発表項目 (行事名)	(速報) 感染性胃腸炎患者等の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 ( ) 時 分～	発表者	
		発表場所	
概要	<p>○詳細については別紙のとおり</p> <p>◆速報 (感染性胃腸炎 (5類感染症) の集団発生について速報するもの)</p> <p>帯広保健所          保育所          24名          ノロウイルス</p>		
参考			

報道(取材) に当たっての お願い	<p>本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。</p>		
他のクラブ との関係	同時配布 同時レク	(場所) 帯広保健所	

担当 (連絡先)	<p>保健福祉部健康安全局地域保健課感染症・特定疾患グループ (担当: 角)</p> <p>電話 (代表) 011-231-4111 (内線25-506)</p> <p>(ダイヤルイン) 011-204-5253</p>		
-------------	--	--	--

# 感染性胃腸炎患者等の発生について

令和元年(2020年)2月3日(月)15:00

北海道保健福祉部健康安全局地域保健課

TEL: 011-231-4111 (内線: 25-506)

FAX: 011-232-2013

令和2年(2020年)2月3日(月)、帯広保健所管内の保育所において、感染性胃腸炎患者及びその疑いのある者の発生を確認しました。

## 記

### 1 発生の探知

令和2年(2020年)1月20日(月)に、帯広保健所管内の保育所から、複数の園児及び職員が下痢、おう吐、発熱等の症状を呈している旨、同保健所に通報があった。

### 2 発生の概要

帯広保健所管内の保育所の園児23名、職員1名の計24名が、1月15日(水)から1月31日(金)にかけて、下痢、おう吐、発熱等の症状を呈し、うち16名が医療機関を受診し、治療を受けた。(入院した者はいない。)

### 3 現在の状況

2月3日(月)現在、症状は回復もしくは快方に向かっている。

### 4 経過

1月15日(水)～1月31日(金)	下痢、おう吐、発熱等の有症者発生
1月20日(月)	保育所から保健所に通報
1月17日(金)～1月31日(金)	医療機関において、有症者のうち13名を検査した結果、8名からノロウイルスを確認

### 5 感染経路

現在調査中

### 6 対応

帯広保健所では、当該保育所に対し、園児及び職員の健康状況の把握、手洗いの励行及び施設内の消毒、清潔保持等、感染防止対策について指導を行った。

### 7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。報道に当たっては、個人のプライバシー等の保護のため特段の御配慮をお願いします。

## ノロウイルスとは

ノロウイルスとは、世界中に広く分布し、急性胃腸炎の原因の一つとなるウイルスである。ノロウイルスの人への感染は、ウイルスに汚染された飲食物を口にすることや、感染者との接触等による二次感染によって起こり、主に11月から3月に集中しているが、一年を通して発生がみられる。

主症状：吐き気、おう吐、腹痛、下痢、発熱(軽度)

潜伏期間：24～48時間

経過・予後：通常3日以内で回復、予後は良好

### 【道内の集団感染性胃腸炎の集団発生状況

2月3日(月)現在】

	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年	2020年
件数(件)	220	151	168	190	188	148	146	15
有症者数(人)	5,052	3,237	4,031	4,671	4,454	3,019	3,010	307

\*政令市(札幌市を除く)保健所分を含む。

\*定点医療機関からの感染性胃腸炎患者報告数については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.iph.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)